

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
1	福島	おもちゃ鉄道ピノキオ駅	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木施設を試験的に設置し木製品の集客力等を検証。</li> <li>・子育て世代が連日訪れ、幼児は木に触れ木製品のよさを感じ、大人は木製品が森林からの恵みであることを実感していた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木製品の集客力等を顕彰するため、会津田島駅ステーションプラザで木施設を試験的に設置。</li> <li>・9日間で1,420人が来場。多くの来場があったが、木製品の売り上げは予定を若干下回り、まだ伸びしろがある状況。</li> <li>・木のおもちゃ等木製品は長く使える商品であることなどその価値を理解してもらう必要。</li> </ul>	主体：南会津町 協力等：南会津町林業成長産業化推進会議のメンバー(町内の木製品製作業者等)  (南会津町農林課)	
2	福島	古殿町チェンソーアート文化祭	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>チェンソーアート文化祭を開催することで、チェンソーアート愛好家クラブへの県内外からの参加やテレビ取材などにより、林業や町のPRにつながった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・林地残材(どんごころ)の有効活用や林業の振興とPRのため、チェンソーアート文化祭を開催。平成29年度開催で10回目。</li> <li>・本取り組みがきっかけで立ち上げられた愛好家クラブには県内外からメンバーが集まり、作品は道の駅でも販売されるなど、林地残材の有効活用や林業のPRにつながっている。</li> <li>・毎年招致する世界チャンピオンが作成する巨大干支のテレビ取材などにより町のPRにもつながっている。</li> </ul>	主体：チェンソーアート文化祭実行委員会、古殿町  (古殿町産業振興課)	
3	栃木	とちぎ材の認知度向上・魅力アップのための木育活動	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>とちぎ材の利用拡大に向けた取組の一つとして木育活動を通じた普及啓発を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木育の普及、木の文化育成のため、林業・木材産業関係の諸団体と協力し、木材関連イベントへ出展。</li> <li>・子どもたちが木育玩具や玩具で遊べる、コミュニティカフェを実施(3回実施。1回あたり450人が参加)。</li> </ul>	主体：えがおをつなぐとちぎ木育の会 協力等：とちぎ木づかいプランナー協会・栃木県木材業協同組合連合会、栃木県環境森林部  (栃木県木材業協同組合連合会)	
4	新潟	木とのふれあい「木育」出前講座	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>保育園での木育出前講座を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木のおもちゃを通じて、地域の木材とふれあう場を創出するため、保育園での木育出前講座を開催。</li> <li>・「森と木のはなし」「木のおもちゃとのふれあい(いろいろな積木を使った遊び)」を実施。</li> <li>・今後も地域の様々な人材を活用した「木育」を推進し、木のファンづくりを通じて、地域森林資源の地産地消の仕組みづくりを目指す。</li> </ul>	主催：新潟県南魚沼地域振興局農林振興部 協力等：津南町森林組合 十日町市、津南町  (新潟県南魚沼地域振興局農林振興部林業振興課)	
5	石川	「金沢の森育」推進事業 木育キャラバン	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢21世紀美術館で6日間の木育キャラバンを実施。</li> <li>・同時に地域産材を活用した木工等のワークショップ等を開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幼少期から森と木に関わることができる場を提供し、森林の大切さや魅力をPRする「金沢の森育推進事業」の一環で実施。</li> <li>・木育キャラバンと同時に、地元で森や木に関わる取組を行う団体等によるミニ講座や金沢の木を使ったオリジナル作品づくりやアートの体験を実施、3,300人が来場(入場料300円)。</li> <li>・子供達の安全確保等のためのスタッフに、幼児教育系大学に働きかけ、ボランティアを確保。</li> </ul>	主催：金沢市 協力等：NPO法人角間里山みらい 金沢21世紀美術館〔(公財)金沢芸術創造財団〕 東京おもちゃ美術館、オークヴィレッジ株式会社 北陸学院大学等  (金沢市森林再生課)	
6	石川	地域材利用の木材関係者等への支援事業	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>地元テレビ局イベントに参加して、一般消費者に県産材・地域材をPR、子供達にも木に触れること等で木の良さを理解してもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢駅もてなしドーム地下広場やテレビ金沢特設会場で、木工体験や木育ダンス発表等を実施。(補助事業)、一般消費者に県産材・地域材をPR。</li> <li>・子供達に直接木に触れてもらうことや、ゆるキャラ「ウッディーくん」との関わりから、木の良さを理解してもらう。</li> <li>・木工工作への参加者が多かったため(3日間で約650人)、ブースの他に場所を設けることで安全に実施。</li> </ul>	主体：石川県木材産業振興協会 協力等石川県木材青壮年会  (石川県木材産業振興協会)	
7	福井	木のおもちゃ博ふくい木育キャラバン	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の感性を豊かにし、周囲の人も充足感が味わえる遊びや場を提供する木育キャラバンを実施。</li> <li>・経費を入場料や出展料等で賄って実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会福祉法人めぐみこども園の「木育」をキーワードとした改修への反響の大きさから、木と情操教育を組み合わせた活動として木育キャラバンを実施。</li> <li>・3年続けて福井県産業会館で2日間の木育キャラバン「木のおもちゃ博」を開催。2年目からは約25,000人が参加。</li> <li>・経費(5,000千円)は、入場料、スポンサー収入、協賛金・出展料で賄う。</li> <li>・26店舗が「木育ワークショップ」を開催。</li> </ul>	主体：一般社団法人モックイック	
8	愛知	きになる?!木のおへや	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>森林がほとんどない海部地区において、親子を対象とした木の良さを体感できるイベントを開催。合わせて愛知県の森林・林業に関する取組を知ってもらい木材の利用促進を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・以前から取り組んでいた児童館等へのウッドプールの設置から発展し、「海南こどもの国秋まつり」の会場で木育イベントを実施。</li> <li>・家造り体験、ウッドプール、焼きペンコースター作り、木のクイズなど2日間で約400人が楽しみながら木の良さを体感。「あいち認証材」など愛知県の取組も普及した。</li> <li>・海部木材組合の家造り体験ブースや木のおもちゃ、かんなくずの無償提供や貸与で経費を節減。</li> </ul>	主体：愛知県 協力等：海部木材組合  (海部農林水産事務所農政課)	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
9	京都	木育フォーラムin京都 木育こども縁日 in壬生寺	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・京都の木や伝統文化に触れる機会を提供として、木育フォーラムや木育こども縁日を開催。</li> <li>・壬生寺での開催や京都らしい題材のワークショップなど地域の特色を活かしたイベント。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の頃から京都の木や伝統文化に触れることで豊かな感性を育む。</li> <li>・木育に関係する有識者の活動報告等を行う「木育フォーラム」を立命館大学で、翌日には壬生寺で「北山丸太のおじぞうさん」製作など京都産材を使ったワークショップ「こども縁日」を開催。</li> <li>・名古屋壬生寺での開催や京都らしいワークショップなど地域の特色を盛り込んだイベントに1,600名が参加。</li> </ul>	主体:京都・木育はぐくみ委員会、京都府産木材利用推進協議会 協力:糊ミームファクトリー立命館大学 壬生寺 京エコロジーセンター (京都府木材組合連合会)	
10	兵庫	暮らしの中に木材を取り入れる運動	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材の普及活動として幼稚園、保育園等で木育キャラバンを実施。</li> <li>・木製学習機の導入にも取組。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材の利用促進の普及活動の取組として、平成16年から木製学習機の導入、平成27年から木育キャラバンを実施。</li> <li>・木に触れる機会を提供する木育キャラバンは、イベント、幼稚園、保育園で開催(平成29年度19回開催、延べ1,576名が参加)。</li> </ul>	主体:兵庫県 協力等:兵庫県木材協同組合連合会 (兵庫県林務課)	
11	和歌山	木の国わかやま木育キャラバンin和歌山市	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県下の多数の木材業者や森林組合等が協力して木育キャラバンを開催。</li> <li>・農林中金CSR事業。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内木材事業者3者とデザイン会社1社で「わかやま木育キャラバン実行委員会」を設立。</li> <li>・紀州材活用の幅を広げる活動を促進するきっかけとして、県下の木材業者や森林組合等の他、農林中金や建築士会等が協力。</li> <li>・移動型「東京おもちゃ美術館」、紀州材関係者による「ものづくり体験」、幼稚園、保育所への積木の贈呈などを実施(2日間の開催で、約4,000名が参加)。</li> </ul>	主体:わかやま木育キャラバン実行委員会 協力等:認定NPO法人芸術と遊び創造協会、和歌山県森林組合連合会、農林中央金庫、県下木材業者、株式会社湊組、和歌山県木材協同組合、東京海上日動火災保険 等 (マルカ林業株式会社)	
12	岡山	日本一のひのきの国・岡山「おokayama木材フェスティバル」	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県産材の利用促進と子供達に木の良さ等の理解を深めるためのイベント開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒノキの素材生産量が5年連続日本一を誇る西日本有数の国産材加工県で、県産材の利用促進と木育による将来の県産材利用拡大を図った。</li> <li>・イオンモール岡山において、木製カーや美術組子などの特色のある木製品や県産木製品の展示・販売、木育コーナーなどを配置し、2日間で約14,100人が参加した。</li> </ul>	主体:一般社団法人岡山県木材組合連合会 協力等:岡山県、OHK岡山放送 (一般社団法人岡山県木材組合連合会)	
13	高知	高知県木造住宅フェア/もくもくらんど	イベント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅の普及促進、木材利用の普及啓発を目的にフェアを開催。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木造住宅の普及促進、木材利用の普及啓発を目的に、本フェアを開催。</li> <li>・県内の木材・木造住宅関連企業により、木造住宅のPRや木に触れあえる体験コーナー(木のおもちゃで遊ぶ、木工教室等)など、子供も楽しめる内容とした。</li> </ul>	主体:高知県木材普及推進協会 協力等:高知県 (高知県木材普及推進協会)	
14	福島	塙町ウッドスタート事業	ウッドスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域資源を生かして継続的に行う子育て支援として「ウッドスタート宣言」を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年から木育キャラバンin はなわを実施(約1,300人/年が参加)。</li> <li>・ウッドスタート宣言を行い、平成29年4月以降出生児へ県産ヒノキ材を使用した「花のつみき」を贈呈。</li> <li>・引き続き木育キャラバン、木育円卓会議、子育てサロンの木育化事業等の木育事業を展開する予定。</li> </ul>	主体:塙町 協力等:製造業者等関係企業・団体、地元木工職人、子育て支援関係者 (塙町健康福祉課)	
15	福島	国見町ウッドスタート事業	ウッドスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の頃から町産材に触れることで森林や木との関わりを考える豊かな心を育てることを目的に「ウッドスタート宣言」を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H28年にウッドスタートを宣言。誕生祝い品を贈呈するほか、木育キャラバン、木育セミナーを実施。</li> <li>・誕生祝い品は町産材を使用し、地元木工職人が製作した「あつかしコロコロ」。</li> <li>・キャラバンは2日間で約2,100人が参加。</li> <li>・セミナーでは、参加者が木工職人に木材の使い方などの技術を学びながら木工品を制作(17名参加)。</li> </ul>	主体:国見町 協力等:認定NPO法人芸術と遊び創造協会、地元木工職人 (国見町産業振興課)	
16	埼玉	ウッドスタート推進事業	ウッドスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て世代を中心に町の木や森林への親しみ・関心を高め、全世代が木を暮らしに取り入れる「木育」を推進するため「ウッドスタート宣言」を実施。木育を推進するためのパンフレットを作成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校施設の耐震改修等に合わせて内装木質化を進める手法「ときがわ方式」により、積極的な木の学校づくりを推進。</li> <li>・2村合併10周年(平成28年)に「ウッドスタート宣言」を行い、1歳児に木製玩具「ときがわ木つみ木」を贈呈する「ウッドスタート推進事業」を開始。</li> <li>・情報誌「木育て、ときがわ」の作成、学校施設での木製学習機の導入、公共施設への木育コーナーの整備などにも取り組む。</li> </ul>	主体:ときがわ町 協力等:製材業者、製品を制作する製造業者、東京おもちゃ美術館 (ときがわ町産業観光課)	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
17	千葉	木育推進事業	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・病害に罹患したサンブスギを誕生祝い品に利用。</li> <li>・ウッズスタート宣言を行い、生涯木育を目指す。</li> <li>・成田空港で木育キャラバンを実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スギ非赤枯性腐朽病の被害木(市内サンブスギ林の約8割が罹患)の利活用を検討する中で、「ウッズスタート宣言」の活動に注目し宣言を実施。被害木を利用した誕生祝い品の贈呈の他、木育円卓会議や成田空港スカイリウムでの木育キャラバンなどを実施。</li> <li>・サンブスギを利用し、木への親しみや木とのふれあいを通して、ゆりかご(ウツスタート)から墓場(ウツエンド)まで、心豊かな人生を送るための「生涯木育」を推進する。</li> </ul>	<p>主体:山武市 協力等:東京おもちゃ美術館、エコバックデザイン推進協議会、木に携わる川上から川下までの団体、企業、NPO、グループ等</p> <p>(山武市農林水産課)</p>	
18	神奈川	おだわらウッズスタート宣言	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小田原市を含む周辺地域は、日本でも有数の木工技術を有し、全国でも指折りの木製おもちゃのまちでもある。</li> <li>・地域の特色を活かし、さらなる木育を推進するため「ウッズスタート宣言」を実施。</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 4か月児健康診断時に、保健師から木育コンセプトブック「森と木に包まれるおだわら」を受け取る。</li> <li>2. 市内の子育て支援施設等を利用して「誕生祝い品引換券」を受け取る。</li> <li>3. ハルネ小田原「TAKUMI館」で「木育コンセプトブック」「誕生祝い品引換券」を提示することで、誕生祝い品を受け取ることができる。おもちゃを受け取るまでの行程のたびに木育を意識。</li> </ol>	<p>主体:小田原市 協力等:ハルネ小田原「TAKUMI館」</p> <p>(小田原市農政課)</p>	
19	富山	誕生祝い品事業(木育バッグ制作)を通じた子育て世代の小さなしごとづくり・交流促進の取組み	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウッズスタート宣言」を行い、3~4ヶ月検診時におもちゃをプレゼント。</li> <li>・子育て世代が立ち上げた団体が製作したエコバッグをおもちゃを持ち帰るためのバッグに採用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・氷見の木で氷見の木工作家がつくった氷見だけの木のおもちゃをプレゼント。</li> <li>・ママ達が立ち上げた団体「HUGLAG」が製作したバッグ(タフノキと氷見市地図をモチーフにしたデザイン。受け取る子どもの足形入り。)に入れてプレゼント。</li> <li>・地方創生推進交付金を活用した木育事業(ひみの木しごと創生事業)で、木育ビジョンの策定、民間の木育推進組織の設立、拠点整備を目指す。</li> </ul>	<p>主体:氷見市 協力等:氷見市子育て支援課、氷見市健康課、氷見市緑化推進委員会 HUGLAB</p> <p>(氷見市花みどり推進室)</p>	
20	滋賀	企業のウッズスタート宣言	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子供連れの来店者に快適に過ごしてもらうための木育広場を設置。</li> <li>・「ウッズスタート宣言」、社員が木育インストラクターを取得、地元イベント時に木育広場の開放等により企業として木育を推進。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・滋賀県内で展開するドコモショップ7店舗の内4店舗に木育広場を設置。</li> <li>・社員の子供誕生時にたまご積み木のプレゼント。</li> <li>・地元イベントで木育広場を開放し500人が来場。</li> <li>・木育サミットや地元広報誌等で企業による木育をPR。</li> <li>・社員が木育インストラクターの資格を取得。</li> <li>・インターンシップに木育の体験等に取り組む(新卒者の志望動機となっている)。</li> </ul>	<p>主体:株式会社GRIP'S</p>	
21	鳥取	木を身近に感じる木育推進事業	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「ウッズスタート宣言」を行い、新生児へ贈呈する町産材おもちゃの製作に当たり、地元高校におもちゃのアイデアや製作工程について協力依頼。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「木育に取り組むまち智頭町」として平成29年3月にウッズスタート宣言。</li> <li>・木のおもちゃは、智頭町木材協会の女性部(木女会)が製作。製作にあたり、智頭農林高等学校の木材加工科の生徒、教師と連携。身近に木のある暮らしを感じてもらうきっかけづくりとして木育キャラバンを実施(延べ330名が参加)。</li> </ul>	<p>主体:智頭町 協力等:智頭町木材協会、鳥取県立智頭農林高等学校、認定NPO法人芸術と遊び創造協会</p> <p>(智頭町山村再生課)</p>	
22	島根	ウッズスタート(邑南町誕生祝い品贈呈)事業	ウッズスタート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「日本一の子育て村」を目指している邑南町の充実した子育て施策の一環として木育に取組。</li> <li>・養護学校の生徒から、制作した木の積み木をプレゼントの提案がきっかけ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・邑南町木育円卓会議を開催し、木育推進マニュアルを作成し、ウッズスタート事業を開始。</li> <li>・地元の高校生がデザインし、養護学校の生徒が作成した木の積み木を、1歳6ヶ月検診時に養護学校生徒から贈呈(平成29年度は70名に贈呈)。</li> <li>・木育インストラクターも育てっており、木育の普及啓発を行っている。</li> </ul>	<p>主体:みずもく協同組合、東京おもちゃ美術館、島根県立石見養護学校、島根県立矢上高等学校、邑南町</p> <p>(邑南町地域みらい課)</p>	
23	群馬	学校机天板プロジェクト	学校机	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100年以上の歴史を持つ学校林から出る間伐材を使った学校机天板を、小中学生の入学時にプレゼント(平成30年度74枚)。</li> <li>・卒業まで使用し、卒業時に持ち帰ることで木材利用を身近に感じてもらう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川場小学校、川場中学校の生徒は、春秋に学校林の下刈りなど手入れ作業を実施。</li> <li>・学校林の間伐材でつくった机天板(はめ込み式)を、平成28年に「木材コンビナート事業(森林資源を活かした地域興し)」で村内に建設した製材所で作成。</li> <li>・入学式に天板をプレゼントされた生徒は、卒業まで自分のものとして使用し、卒業時に証書と共に持ち帰る。</li> <li>・生徒が扱いやすいよう学校と製材所で協議し、試作を重ねた。</li> </ul>	<p>主体:川場村 協力等:製材所:(株)ウッドビレッジ川場、川場小学校、川場中学校</p> <p>(川場村 むらづくり振興課)</p>	
24	神奈川	伊勢原市産スギ材を使った学習机とペン立て	学習机	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複数の森林組合の連携の元、神奈川県産スギを活用し、強度と耐久性を持たせるための特殊加工を施した学習机を小学校にプレゼント。</li> <li>・プレゼント時にペン立てキットを活用した木育活動を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内スギ人工林の間伐材を活用した学習機の寄付を市教育委員会に申し入れ、受け入れた小学校の4~6年生(35名)に贈呈。</li> <li>・学習机は、岐阜県森林組合連合会が作成している学習机と同様の特殊加工を施し強度と耐久性を持たせた。</li> <li>・贈呈時に、学習机と同じ間伐材で作成したペン立てキットを活用した木育活動を実施。子供達は香りや手触りを楽しんだ。</li> <li>・農林中央金庫のCSR活動費を活用。</li> </ul>	<p>主体:伊勢原市森林組合 協力等:神奈川県森林組合連合会、岐阜県森林組合連合会、地元製材所、他業者等</p> <p>(伊勢原市森林組合)</p>	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
25	神奈川県	津久井産天板交換等委託	学習机	相模原市教育委員会の事業で天板交換及び環境学習を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度～平成35年度において、旧津久井町4町の小学校全学年の児童の学習机天板を津久井産木材の天板に交換。</li> <li>交換時に森林インストラクターから森林の現状や天板ができるまでの過程等の講習を受講。</li> <li>神奈川県企業庁からの補助金を受けて実施。</li> </ul>	主体: 神奈川県相模原市教育委員会 委託先: 一般社団法人さがみ湖森・モノづくり研究所 (相模原市教育委員会学務課)	
26	長野県	天龍中・木育推進事業	学校机	<ul style="list-style-type: none"> <li>天龍中の生徒が、昔ながらの大鋸等を使った製材を学校で体験。</li> <li>天龍村産のスギで下駄箱等を製作。</li> <li>この取組を通じて、天龍村の森林・林業や木材についての知識を習得。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>天龍村では小学校で植樹や間伐等の体験を行っており、伐採された木が板になる過程も見たいという希望があり活動を実施。</li> <li>地域の指導者のもと、大鋸による木挽きや簡易製材機による製材を体験。</li> <li>天龍村産のスギを使って、プランター置き台や下駄箱を作成。</li> </ul>	主体: 天龍中学校	
27	岐阜県	郡上木育推進モデル事業(YUMEITAプロジェクト)	学校机	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学生が、郡上の森について学びながら、県内産ヒノキ間伐材を使用した学童机保護天板「YUMEITA」を制作。</li> <li>「YUMEITA」には将来の夢や毎年の成長を記録。卒業時に本棚に入るサイズに加工して持ち帰る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>YUMEITAプロジェクトを進めていたNPO法人と郡上市が協働。</li> <li>総合学習で身近な森林の木材から保護天板になる過程等を学びながら「YUMEITA」を制作(延べ10校、217名)。</li> <li>これまで講師をNPOや市の職員が行ってきたが、将来は各学校独自での開催を目指す。</li> </ul>	主体: 郡上市 協力等: NPO法人つくしん棒、市内小学校、小学校近隣の林業・木材産業関係者 (郡上市林務課)	
28	静岡県	FSC森林認証啓発事業	学校机	<ul style="list-style-type: none"> <li>小学校を対象に、FSC認証材木製学習机、椅子を導入し、FSC認証材のPRと利用の重要性を啓発。</li> <li>導入時に委託業者と市職員が連携して木育講座を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>浜松市のFSC認証取得(平成22年3月)をきっかけに、環境に配慮されたFSC認証材のPRや、使用することの大切さを啓発。</li> <li>6年間(H23～28)で3モデル校の全ての机・椅子(1,008セット)をFSC材のものに交換。</li> <li>教諭や保護者にもFSC認証や天電材のPRが推進された。</li> <li>H29年度も3校(1,825セット)に導入。</li> </ul>	主体: 浜松市教育委員会 ・モデル小学校 (浜松市林業振興課)	
29	奈良県	吉野中学校愛・学習机プロジェクト	学校机	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学校で使用される机・椅子に地元産木材製品を導入することにより、生徒に木材利用の意義を啓発。</li> <li>入学時に天板部を組立、卒業時は記念品として持ち帰る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年の吉野中学校の新社舎の完成をきっかけに、地域おこしを行っている住民団体が、関連企業と協力し、吉野産ヒノキを活用した机と椅子を企画・制作。</li> <li>中学生が入学前に天板部を組立、スチール脚に取付。卒業時に記念に天板を持ち帰り(4年間で280人が製作)。</li> <li>民間活力を導入し、木育とふるさと教育、地場産業の活性化、山の環境改善、地域とのつながりの形成を実現している。</li> </ul>	主体: 吉野町教育委員会、Re:吉野と暮らし会 協力等: 吉野町産業振興課木のまち推進室、大手オフィス家具メーカー(吉野町教育委員会事務局)	
30	愛知県	木育ブースの出展と出張木育インストラクター養成講座	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>「額田製材業組合若手会」が住宅展に木育ブースを出展。</li> <li>木育ブースでのマンパワー不足から、木育インストラクター養成講座を開催し、木育サポーターとして登録、活用。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年に「額田製材業組合若手会」を発足以降、製材供給先の拡大と木材利用の理解者を増やすため、住宅展で木育ブースを出展。</li> <li>通常業務もあり、若手会のメンバーだけではマンパワーが不足。</li> <li>東京おもちゃ美術館で行われている木育インストラクター養成講座を若手会が地元で開催、木育サポーターに27名が登録。</li> <li>木育サポーターには岡崎市内の保育園等に木のおもちゃを届ける等の実践の場を提供。</li> </ul>	主体: 額田木材製材業組合若手会 協力等: 西三河林材団体連合会、愛知県、木育サポーター (愛知県西三河農林水産事務所林務課)	
31	徳島県	木育拠点の運営および木育リーダーの養成	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例に木育の推進を位置づけ。</li> <li>木育推進のため「すぎの子木育広場」を設置。</li> <li>木育広場の管理及び木育の普及啓発を行うリーダーを養成するための研修を実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「木育の推進」を徳島県県産材利用促進条例で掲げ、県産材利用拡大の普及啓発として木育を推進。</li> <li>直接木に触れ、木の魅力や優れた性質の理解を深めることができる「すぎの子木育広場」を20カ所(H30年度末現在)設置。</li> <li>木育広場の管理および木育の普及啓発を行うリーダーを養成するための研修を実施し、28名のリーダーを養成した。</li> </ul>	・徳島県 ・NPO法人子育て支援ネットワークとくしま ・すぎの子木育広場 (徳島県林業戦略課)	
32	大分県	森林環境教育・木育推進事業	人材育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成23年度から、木育キャラバンや幼稚園・保育園への木製おもちゃの貸し出し等を実施。</li> <li>更なる木育の普及のために、木育インストラクターを育成。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木育に関する基礎的な知識を学ぶ木育講座の実施(2日間4講座)。</li> <li>木育講座受講者を対象に、現場での実践活動を体験する木育講座実践活動: 専門家の指導のもと、幼児から小学生を対象に、積み木遊び・木製椅子づくりを実施。</li> <li>木育講座+実践活動に参加した者15名を、木育インストラクターとして認定。</li> <li>木育講座に実践活動を取り入れたことで受講者の自信につながった。</li> </ul>	主体: 大分県 協力等: NPO法人アシスト・バル・オオイタ、木育講座受講者 (大分県林産振興室)	


番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
33	岩手	ハッピー・キッズ・ウッド事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>誕生祝い品の配布により、親子で木や森林に親しみを感じ、木材利用への関心を高めてもらう。</li> <li>長く使ってもらおうよう、置き方で椅子、テーブル、本棚に使えるものとした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全国でウッドスタートの取組が広がる中、町産材を利用した誕生祝い品配布を、雫石町独自のハッピー・キッズ・ウッド事業として平成28年度から開始。</li> <li>町産材(小岩井農場産100年ヒノキ)を使った「スリーステップ椅子」を新生児の3~4ヶ月の集団検診の会場にてプレゼント(70~100個/年)。</li> <li>安心して長く使える木製品として喜ばれている。</li> </ul>	主体:雫石町 (雫石町農林課)	
34	岩手	雪谷川ダムフォレストパーク県産材活用事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設に町産材テーブル等を設置。</li> <li>来園者に森林環境保全に対する意識の高揚を図る。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光施設「雪谷川ダムフォレストパーク・軽米」に地元産産材を使用したテーブルと椅子を設置。</li> <li>安全使用及び木製品の劣化防止のため、移動・収納の容易な折りたたみ、組立式のテーブル、椅子とした。</li> </ul>	主体:軽米町 協力等:雪谷川ダムフォレストパーク・軽米 (軽米町産業振興課)	
35	岩手	親子で木とのふれあい体験(親子木工教室)・久慈地方木工工作コンクール	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の林業・木材産業の関係者による木工工作活動。</li> <li>小学生等に木材の特性を学んでもらうことで、木材利用の普及促進を目指す。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>木に触れる機会を提供し、木の魅力を知ってほしいという思いから林業・木材産業関係者で「久慈地方木材青壮年協議会」を組織。</li> <li>小学生の親子を対象に森林環境教育と木工教室を行う「親子で木とのふれあい体験」や、夏休みの工作を利用したコンクール「久慈地方木工工作コンクール」を開催。</li> <li>木工工作を通じて木材の持つ柔らかさや加工しやすさなどの特性を学ぶことで、木材利用の普及促進を目指す。</li> </ul>	久慈地方木材青壮年協議会 岩手県木材青壮年協議会 県北教育事務所等 (久慈地方木材青壮年協議会事務局)	
36	山形	地元産木質チップを利用した津波避難道整備	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波避難道の整備に木材チップを利用。</li> <li>児童が整備することで、避難の大切さや木材の利活用方法を認識。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>津波浸水が想定される小学校の避難道整備に木材チップを使用。</li> <li>児童自らが木材チップを撒くことで、避難の大切さを理解すると共に、木材チップを敷くことで歩きやすくなることを実感して、木材にはいろいろな利活用方法があることを認識。</li> </ul>	主体:鶴岡市三瀬地区自治会 協力等:豊浦小学校、山形大学農学部、関係団体 (鶴岡市三瀬地区自治会)	
37	福島	森からの贈り物事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>「森の町」「木の町」を南会津町内外にPRする手段として、町産材ヒノキを使用し町内で製造されたおもちゃを新生児に贈り、木製品のPRと赤ちゃん誕生を祝福する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>町民が出生届けを提出すると、町から「森からの贈り物」として木のおもちゃをプレゼント。</li> <li>幼少から木に触れることで、住民参画の森林づくりの意識を醸成。</li> </ul>	主体:南会津町 (南会津町農林課)	
38	埼玉	秩父地域森林林業活性化協議会事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域産材の利用に関する意識の向上を図ることを目的に、1市4町を始めとした協議会を設立。</li> <li>協議会で木育キャラバンを支援したことをきっかけに地域ぐるみで木育に取り組む。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町、国・県、秩父地域の林業関係者で「秩父地域森林林業活性化協議会」を平成24年度に設立。</li> <li>協議会では、森林保全・活用を目的とする将来性・持続性のある新たなビジネスプランなどに対する支援事業や秩父地域の森林・林業総合サイト「森の活人」運営などに加えて、木育イベント、木の玉プールの貸出等の木育事業を実施。</li> </ul>	主体:秩父地域森林林業活性化協議会事業	
39	滋賀	木育活動支援事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>認定こども園、保育園等への市産材を使用したおもちゃプレゼント。</li> <li>子供達が木に親しむだけでなく、保育士に木育の理解が得られた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>長浜市森づくり計画アクションプランの木育推進を明記し認定こども園、保育園、幼稚園、子育て支援センターに木製おもちゃを贈呈。</li> <li>おもちゃは市産材を使用し、加工は市内の製作者者に委託。</li> <li>贈呈時に年輪を数えたりかんなくずに触れる体験等を実施。</li> <li>毎年5施設ずつ配布する計画について配布施設数の拡大を検討。</li> </ul>	主体:長浜市 協力等:おもちゃの製作会社 (長浜市森林整備課)	
40	広島	平成29年度地域貢献事業	その他木材を利用した取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>インテリア科の高校生が、地域の幼稚園・保育所の必要とするインテリア家具を製作し贈呈。</li> <li>子供達にとって安全で使いやすい家具となるよう、生徒自身が設計。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>幼稚園・保育園に通う子供達のために希望にあふれる環境を整えるとともに、広島県立府中東高等学校の生徒が、地域に貢献し、「役立っている、必要とされている」と感じるようになることを目的として実施。</li> <li>府中市が地域の幼稚園・保育園との調整や経費の支援を実施。</li> <li>今後はインテリア家具の新規贈呈に加え、過去に贈呈した家具の補修も行う予定。</li> </ul>	主体:広島県立府中東高等学校 協力等:府中市 (広島県立府中東高等学校インテリア科)	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
41	香川	かがわ木育キャラバン	その他木材を利用した取組	子育て団体や各種イベントに木製おもちゃを無償貸出。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子どもたちを中心に、木とふれあい、木と遊び、木の良さやその利用の意義を学んでもらうため、保育園・幼稚園などの子育て団体や各種イベントに、ひのきボールのプール・積み木などの木のおもちゃの無償貸出しを実施。</li> <li>貸出回数：約30回/年</li> <li>貸出団体：約30団体</li> </ul> 子育て団体のほか、工務店等にも貸し出しており、木育の認知度が向上。	香川県産木材認証制度運営協議会	
42	福岡	博多駅周辺における木の建築・空間の実態調査	その他木材を利用した取組	博多駅周辺の木の建築・空間の特色を調査し、「木を活用している建築・空間に特化した博多駅周辺MAP」を作成。	<ul style="list-style-type: none"> <li>木を活用した建築・空間が多くみられることに注目し、博多駅周辺の木の建築・空間の特色をまち歩き、写真撮影等により調査。</li> <li>「木を活用している建築・空間に特化した博多駅周辺MAP(HAKATA WOOD MAP)」を作成、まち歩きイベントを実施。</li> <li>使用されている木材が国産材かどうか等の詳細の調査の実施や、他地域での木の空間調査等を検討したい。</li> </ul>	麻生建築&デザイン専門学校 GROWTH(建築サークル)	
43	長崎	新県庁舎での県産材家具の導入	その他木材を利用した取組	県産材家具のデザインコンペを行い、受賞作品は新県庁舎に設置。	<ul style="list-style-type: none"> <li>県内木工業者を対象とした県産材家具(テーブル、椅子、ベンチ、ソファ)のデザインコンペを実施。</li> <li>受賞者の製作した家具を新県庁舎の1階エントランスに設置し、来庁者に快適な空間を提供。</li> <li>来庁者に製作者の情報等を知らせるため、問合せ先のQRコードを記載。</li> </ul>	主体：長崎県(県庁建設課) 協力等：長崎県(林政課)、県庁内の関係各課長等	
44	埼玉	川島町学校木育推進宣言	多様な木育	町内全ての小学校で木育を推進する「学校木育推進宣言」を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>木育、森育を推進し、豊かな自然、環境づくりに向けた積極的な啓発活動等を推進するため、町内全ての小学校で木育を推進することとする「学校木育推進宣言」を実施。</li> <li>「木を使った基地づくり体験」等を行う宿泊学習や、埼玉大学の教授や学生を招いて、しおりやキーホルダーを作成したり、木材を使った昔ながらの遊びを体験する木育体験活動を実施している。</li> </ul>	主体：川島町教育委員会 協力等：町内小学校、埼玉大学 (川島町教育委員会教育総務課)	
45	香川	県産木材利用促進事業・木育推進事業	多様な木育	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年から県産ヒノキの玩具・積木を幼稚園、保育園、小児科等に配布(積み木：163施設 玩具：125施設)</li> <li>○親子木工ワークショップの開催</li> <li>○園児がヒノキ板に描いた絵を一枚のパネルに仕立てた作品の展示会の開催(50施設)</li> </ul> により、子育て世代や将来的な木材消費者である子どもを対象に木育を推進することで県産材のPR。	主体：香川県 協力等：公益財団法人松平公益会(助成金の拠出) (香川県みどり整備課)		
46	長野	平成29年度木育推進事業 校舎内装木質化の実施	内装木質化	町内2つの小学校で児童が自ら地域材を用いて内装木質化に取組むと共に間伐や森林について学習。	<ul style="list-style-type: none"> <li>2校で、地元大工等の指導により、廊下窓下の壁面に地域のスギを利用した腰板張り等を実施。</li> <li>合わせて間伐や森林について学習。</li> <li>児童自らが内装木質化に取り組むとともに間伐や森林についての学習をすることで、自分達の生活と木の関わり等について楽しく学習できた。</li> </ul>	主体：山之内町 (山ノ内町農林課)	
47	大阪	子育て施設木のぬくもり推進事業	内装木質化	幼稚園や保育所などの子育て施設が実施する、おおさか材を使用する内装木質化を、大阪府が直接補助を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>子供の生育環境の充実と木育の促進のため、府内の幼稚園、保育所等の子育て施設の保育室、廊下等を木質化する事業を支援。</li> <li>平成29年度は31カ所を実施。</li> <li>木質化に取り組む施設を増やすため、内装木質化の取り組んだ施設の見学会等を実施。</li> </ul>	主体：大阪府、木質化に取り組む保育園等 (大阪府みどり推進室)	
48	山形	認定こども園めぐたま新園舎「めぐたまのおうち」	ハード整備	認定こども園の開園にあたり、「地域内循環」を意識して、町産材を利用した新園舎の建築、地元の材料を利用した木工品づくり等に取組。	<ul style="list-style-type: none"> <li>「里山の暮らし」をテーマとする「認定こども園めぐたま」の新園舎に金山スギをふんだんに使用。</li> <li>薪ボイラーの導入、食事は木のうつわを使用、地元の材料を利用した木工品づくり等に取組。</li> </ul>	主体：認定こども園めぐたま 協力：金山町森林組合、金山町	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
49	熊本	小学5年生社会科向け副読本及び中学校技術家庭科向け副読本の作成・配布	副読本	学校教育における木育の推進を図るため、副読本と指導者用ガイドブックを作成・配布。	・学校教育における木育の推進を図るため、既存の科目の中での木に関する学びを支援する副教材を作成。 ・小学5年生及び中学1年生全員に配布。副読本に合わせて、授業実施案やワークシート等を掲載した指導者用ガイドブックも各学校に配布。	主体:熊本県 協力等:有識者  (熊本県林業振興課)	
50	東京	保育園・幼稚園等による木育推進事業	木育支援	都内に所在する民間の保育園や幼稚園等に木育活動を推進するための支援事業を実施。	・木育活動や人材育成等に要する経費の支援や木育を推進する施設の内装木質化、木製遊具、什器、外構等の整備の支援を実施。	主体:東京都 (東京都森林課)	
51	熊本	くまもとの木とふれあう木育推進事業	木育支援	木育を行う各種団体に補助することで、県民に木に触れる機会をより多く提供。	・木育活動を活性化し、県民が木に触れる機会の増加につなげるため、木育を行う各種団体に補助(上限50万)。 ・平成27年度から3年間で17団体に補助を実施。各団体では、県産材を用いたものづくりフェアや保育園等での木工ワークショップ、しいたけの駒打ち体験等を実施。	熊本県 補助事業者  (熊本県林業振興課)	
52	北海道	初任段階教員への木育研修	木育知識の普及	・平成28年3月の北海道森林づくり条例の改正において、新たに「木育の推進」を明記。平成29年3月改正の北海道森林づくり基本計画においても「木育の推進」を「森林資源の循環利用の推進」とともに施策推進の基本方向の1つとして位置づけ。 ・基本計画で重点的に取り組むとした「木育マイスターと連携した木育活動」、「子育て世代とその子どもに対する木育活動」の具体的な施策を推進し、木育を幅広い年代や地域の人々が意欲を持って取り組める息の長い道民運動として展開。	・教育関係機関と連携し、初任段階教員(3年次)を対象に行われる民間企業等研修の場を活用し、木育活動の理解者・実践者となるよう木育体験や情報交換を実施(木育理念、北海道の森林、森林施業体験、林業・林産工場見学、木育プログラムの作成と実践、木育等関係者との意見交換等)。	主体:北海道(各振興局森林室)、企業、NPO 協力:北海道教育委員会(教育局・義務教育課)、北海道森林管理局、企業、NPO等  (北海道森林室)	
53	東京	森のめぐみの保育環境セミナー	木育知識の普及	保育園・幼稚園の関係者に木育セミナーや現場見学ツアーを実施。保育園・幼稚園等の保育士等に木育を知って取り組んでもらうことで、都市部でも取り組める木育を普及。	・木育をさらに進めるため、平成27年度から木育を学びたい保育園・幼稚園等の関係者に年1回(約200名参加)セミナーを東京おもちゃ美術館を運営する法人と共催で実施。 ・希望者(先着20名)には、伐採現場、原木市場、加工所、木育実践園をめぐるツアーを実施。	主体:東京都、NPO法人 芸術と遊び創造協会  (東京都森林課、芸術と遊び創造協会)	
54	石川	森林への理解を育む木育推進事業	木育知識の普及	幼児から大人までが木に親しみ、木の良さを学ぶとともに、森林への理解を育む木育を体験してもらうためのセミナーや木育出前講座を実施。	・木育セミナー(4回):県内の保育、教育施設の職員、木育に関心のある人を対象(約100名)に、木育概論等の講義やクラフト製作等を実施。 ・木育出前講座:保育園・幼稚園(8カ所)に木育インストラクターやおもちゃアドバイザーが出向き、おもちゃ広場などを体験してもらう。	主体:石川県木材利用推進協議会 協力等:石川県  (石川県木材利用推進協議会)	
55	北海道	パートナー(父親)を対象とした子育て支援と木育教室	木工ワークショップ	・平成28年3月の北海道森林づくり条例の改正において、新たに「木育の推進」を明記。平成29年3月改正の北海道森林づくり基本計画においても「木育の推進」を「森林資源の循環利用の推進」とともに施策推進の基本方向の1つとして位置づけ。 ・基本計画で重点的に取り組むとした「木育マイスターと連携した木育活動」、「子育て世代とその子どもに対する木育活動」の具体的な施策を推進し、木育を幅広い年代や地域の人々が意欲を持って取り組める息の長い道民運動として展開。	・子供を生み育てる環境づくりを推進するため、父親を対象とした子育て教室と連携した木育教室の実施。 ①両親と乳幼児での来場を基本とし、母親と乳幼児が別室で待機(木のおもちゃやジョイントマット等用意し、小さな木育ひろばを演出)している間に、父親に対して木育教室・子育て教室を開催。 ②終了後、家族が集合し、作った木製品を子どもが使ったところ等を記念撮影。	主体:北海道(各振興局森林室)、市町村(子育て支援、林務担当課)、大学等教育機関、保育士等子育て関係機関 協力等:北海道(各振興局社会福祉課)、木育マイスター  (北海道森林活用課)	
56	秋田	秋田杉間伐材や林地残材を活用した親子木工体験教室	木工ワークショップ	・家庭では体験できない木工工作を体験してもらうことで、木を使った豊かな暮らしの実現を目指す。 ・木工体験後も長く触れて遊んでもらえるような木工キットをオリジナルで作成している。	・地元森林組合や林業会社、保育園や市民活動支援団体等、産学官民の様々な分野で構成する団体「能代で木育を推進する会」(会員数約30名)として、木育活動を実施。 ・地域の製材工場等の協力を得て体験キットを準備し、ワークショップやセミナー(平成29年度5回)を開催。 ・刃物によるけがも考えられるため、講師等に緊急時の対応方法をレクチャーし、救急セットを準備している。	能代で木育を推進する会	

番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
57	福島	平成29年度森林環境交付金事業	木工ワークショップ	木工体験を通じて木の知識を身につけ、森林を考える機会とする。木工体験で作成する木製品は家庭で使えるものとしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎年塙町で開催する産業祭の実行委員会の依頼を受け、塙町木工組合が産業祭で木工教室を実施。</li> <li>・木工体験を通じて木の知識を身につけ、森林を考える機会とする。</li> <li>・小学生75名とその家族が参加(平成29年度)し、作成した「トイレトペーパー入れ」「調味料入れ」「収納ボックス」は家庭で活用されている。</li> </ul>	塙町 (塙町まち振興課)	
58	福島	森林環境交付金事業(基本枠)・森林環境学習	木工ワークショップ	森林や木材に触れる機会が少なくなったことから、小中学生を対象に行う森林環境学習の実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会津地方の豊かな森林を守り育て時代に引き継ぐ事などを目的に小中学生を対象とした森林環境学習を実施。</li> <li>・19回の森林環境学習の実施中、木工クラフト体験を7回実施(約300名が体験)。低学年は森林散策などで拾った小枝や葉を使ってキーホルダーやアクセサリ等を、高学年は市販キットを活用してコルクボードを作成。</li> </ul>	主体: 町内小中学校、会津美里町 (会津美里町農林課)	
59	新潟	地元のスギ間伐材を用いた森林・林業教育の実施	木工ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生を対象に森林・林業教育を行う中で、本立て、ベンチ、コースター作り等の木工教室を実施。</li> <li>・副読本を作成して森から木材利用までを紹介。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小中学生を対象に森林・林業教育を行う中で、本立て、ベンチ、コースター作り等の木工教室を実施。</li> <li>・平成29年度は木工体験を含む森林・林業教育を15回実施。</li> <li>・「森林とわたしたちの暮らし」という小中学生を対象とした副読本を平成26年度に作成し、森林の効用や森林から得た木材がどのように使われているかなどを紹介。</li> </ul>	主体: 新潟北部地域林業振興協議会 協力等: 岩船・村上緑化推進連絡会議、新潟北部地域林業振興協議会、教育委員会、小中学校、森林組合等 (新潟北部地域林業振興協議会)	
60	山梨	親子木工教室	木工ワークショップ	親子のふれあいの場の提供、木材の特質についての理解、県産材のPRを目的とした親子木工教室を開催。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子のふれあいの場の提供や木材の特質についての理解を促すため、親子木工教室を年4回長期休みを利用して市内児童館で開催。</li> <li>・木工体験の前に木材の特質等についての講義を実施。</li> <li>・小学生以下の児童とその保護者190名が参加(平成29年度)。</li> </ul>	主体: 甲斐市 協力: 山梨県木材協会 (甲斐市子育て支援課)	
61	山梨	クラフト・木工教室	木工ワークショップ	気軽に県産木材と触れ合う場を山梨県森林総合研究所に設置、クラフト・木工教室を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内の児童が、気軽に県産木材と素朴な触れ合いができるような場を提供するため「森の教室運営委員会」が年10回程度森の教室内の工作室等で木工教室を開催。</li> <li>・小学生の親子から大人向けまであり、平成29年度は延べ200名弱の参加があり、木材の利用方法を学習するとともに、森林についての理解を深めた。</li> </ul>	主体: 山梨県森林総合研究所森の教室運営委員会 協力: 山梨県森林総合研究所、NPO法人 (山梨県森林総合研究所森の教室運営委員会)	
62	三重	森と木材のふれあい事業	木工ワークショップ	小中学校の図工や技術の時間に木工教室を開催。制作する工作キットは教員と検討。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・亀山市と亀山木材産業協同組合が連携して、木材について学び、ふれあう機会を市内小中学生に提供。</li> <li>・小中学校で活用できる木工製品を教員と検討、工作キット化(マガジラック、プランター等)。</li> <li>・図工や技術の時間に亀山の木を活用した木工教室を開催。</li> <li>・講師は市と組合が担当。</li> </ul>	主体: 亀山市 協力等: 亀山木材産業協同組合、市内小中学校 (亀山市森林林業室)	
63	滋賀	はじめての木育	木工ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園児が木とふれあいはじめての活動としてノコギリを使ったヒノキの輪切り等を体験。</li> <li>・道具の使い方マニュアルを作成し安全に実施。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・甲賀市内の幼稚園・保育園で、ヒノキの紹介やノコギリや紙やすりを使った活動を実施。</li> <li>・木とふれあう入り口として道具を使うことにポイントを置き、使い方のマニュアルを作って指導者が共有する等安全に配慮して実施。</li> <li>・園児に木とのふれあいを楽しんでもらうとともに、保育士や保護者に木育への理解が得られた。</li> </ul>	主体: 滋賀県甲賀森林整備事務所 協力等: 甲賀市立みなくちこどもの森、保育士、普及協力員(環境教育支援ボランティア) (甲賀森林整備事務所)	
64	長崎	ながさきエコライフフェスタ	木工ワークショップ	楽しく県産木材に親しむ木工体験としてカホンづくりとその演奏会を実施。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・親子で県産ヒノキを楽しめる活動としてカホンづくりとその演奏会を実施。</li> <li>・県産ヒノキの家型貯金箱作り体験。</li> <li>・参加者は、親子で楽しく木にふれながら、大変喜ばれていた。</li> </ul>	主体: 長崎県地域域供給増協議会 協力等: 作成指導するインストラクター (長崎県林政課)	



番号	都道府県	事例名	分類	ポイント	内容	実施体制(担当)	
65	熊本	くまもとの木育体験事業	木工ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県内4地域で「みんなで木育！くまもものづくりフェア」を開催。</li> <li>・円形木琴、ミニカーなど県産材を用いた10種類以上のものづくりを提供。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度から、毎年県内4地域で開催。</li> <li>・H29年度約1,900名が参加。延べ240名のスタッフで運営。</li> <li>・リピーターも多く、県民が木に親しみを覚える契機となっている。</li> <li>・保険加入を行うとともに、危険性の高い作業を伴うブースには重点的な人員配置を行うなどして、安全管理に努めている。</li> </ul>	主体：熊本県 協力等：熊本県技術教育研究会（TIS）、熊本大学学生、熊本ものづくり塾などの団体  （熊本県林業振興課）	
66	沖縄	木育イベント開催	木工ワークショップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・沖縄県産材の魅力や用途を県民に普及・PRするため木工体験を主体としてイベントを開催。</li> <li>・参加者からそれぞれのプログラムの参加費用を徴収。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・木工体験を主体としたイベントに子ども、大人合わせて約300名が参加。</li> <li>・8事業者がそれぞれでプログラムを提供し、参加者からは参加費用（500円～1,500円程度）を徴収。</li> <li>・万が一の怪我に対応するため看護師派遣を実施、イベント保険にも加入。</li> </ul>	主体：沖縄県 協力等：県内木工作家や森林・林業者（8業者）  （沖縄県森林管理課）	